



# IEF Weekly

2011 年  
第 76 号  
通算第 243 号

## <今週の内容>

### 政治・経済

- BJP の協力を得て、財・サービス税を導入
- 49%以下に制限されている業界の外資比率上限を撤廃する法案が、付帯条項付きで実現しそう
- 中央政府の第一四半期の間接税収入が増加
- スイス中銀に預けられているインドの資金が予想を下回る
- アーンドラ・プラデッシュ州でインド最大のウラン鉱床発見
- 食料用穀物が記録的豊作：来年以降が課題
- インフレ沈静化の兆し

### コラム

総合小売業の外資開放

### 金融市場

- 株式一株価は、企業の第一四半期業績に一喜一憂し、乱高下
- 国債—国債は、金融政策検討会議を控えているため、入札では価格軟化
- 為替—ルピーは米ドルに対しては上昇したが、他の通貨に対しては軟化

### その他

- インドが再生可能エネルギーで米国との協力拡大を希望
- 閣僚グループがエア・インディア社に対する資金支援を提案
- 電力金融公社（PFC）が免税債発行で資金調達
- 医薬品業界で M&A 機運
- 株式を発行する全ての企業がインド証券取引委員会（SEBI）の規制対象となる可能性

---

・米ドルは特に断らない限り単にドルと表示。1ドル=44インド・ルピーで計算。  
・図表等の年度表示で、例えば 2010-2011 (10-11) は 2010 年度 (2010 年 4 月～2011 年 3 月) を意味します。  
・出典原文のニュアンスを保つため、図表等が英文となっている場合がありますので、ご了承ください。